

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

平成29年度

施設名	新潟市横越総合体育館（プールなし）				
管理者名	新潟市開発公社グループ	指定期間	平成26年4月1日	～	平成31年3月31日
新潟市主管課	江南区 地域課				
所在地	区名	江南区	住所	新潟市江南区いぶき野1丁目1番1号	
根拠法令	スポーツ基本法				
設置条例	新潟市体育施設条例				
施設概要	竣工年月日	平成6年12月1日			
	敷地面積	17,207.83㎡			
	建築面積	4,068㎡			
	延床面積	4,823㎡			
	構造	鉄筋コンクリート造2階建・一部鉄骨造			
	主要施設	アリーナ（バスケットボール2面／バレーボール2面 卓球台24台／バドミントン8面） 剣道場（263㎡） トレーニングルーム（トレーニング機器各種） ランニングコース（1周 180m） 観覧席 固定500席 ・会議室・ミーティングルーム・健康相談室等 芝生広場、駐車場（142台、障がい者用・6台）、駐輪場			

施設設置目的	
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として設置。	
管理・運営に関する基本理念、方針等	
<p>(1) 新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及及び振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与するよう管理運営を行うこと。</p> <p>(2) 公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用を確保すること。</p> <p>(3) 利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。</p> <p>(4) 利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。</p> <p>(5) 新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。</p> <p>(6) 効率のかつ効果的な管理運営を行い経費削減に努めること。</p> <p>(7) 法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。</p> <p>(8) 指定管理者制度を理解し、実践すること。</p>	

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	広報の充実	・月間ホームページ等による情報提供更新1回以上 ・施設利用者への広報誌・情報誌・チラシ等の発行 月1回以上	・月2回 ・月2回	B	概ね目標を達成していることは評価できる。更なる広報の充実を図ることを望む。
	基準利用者数の達成	・年110,000人以上	110,099人	B	目標値を概ね達成している。
	基準稼働率の達成	・アリーナ 75%以上 剣道場50%以上 *自主事業含む	アリーナ75.6% 剣道場62.0%	B	目標値を概ね達成している。
	各種サービス別満足度	利用者アンケートで満足度 5段階中3以上が70%以上 (教室参加満足度・施設利用者満足度)	教室97.5% 施設91.7%	A	教室参加、施設の満足度ともに目標値を大きく達成したことは高く評価できる。教室参加への満足度は年々上がっているため、施設への満足度について分析を図ることを望む。

	スポーツ教室の・事業等の実施	・設置目的に合致した教室（年間）500コマ以上実施 ・教室参加者 年間 延10,000人以上	1,212コマ 13,369人	A	教室のコマ数、参加者ともに目標値を大きく達成したことは高く評価できる。今後とも利用者ニーズに合った教室展開を望む。
	苦情・要望に関する対応	・苦情・要望は、14日以内に回答	適切	B	概ね評価できる。
財 務	市の収入	・施設使用料収入 年10,000,000円以上	11,381,669円	A	目標値を大きく達成していることは高く評価できる。
	管理運営経費の削減	・省エネ及び環境に配慮した取り組みの実施	日除けの設置 節電(石油ストーブの活用等)	B	概ね評価できる。
	業務の効率化	・施設利用者1人あたりのコスト400円以下	365円	B	前年度より1人あたりのコストを削減したことは評価できる。
業 務	他施設等の連携に関する理解	・他施設との連携会議を月1回以上開催	月1回 区内の他施設と会議	B	館長会議のほか区とのミーティングを月1回開催するなど、連携が図られていたことは評価できる。館内の情報共有がさらに図られることを望む。
	人員計画の合理性妥当性	・業務基準書定める以上の各種人員を配置	職員名簿による	B	概ね達成している。
	日常連絡の適切さ	・事故報告は、発見より30分以内 ・重クレーム報告は1時間以内 ・市からの質問事項等の〆切厳守	適切	B	市からの質問事項には迅速な対応だった。その他の報告については、区との密な連絡を望む。
	事業計画・事業報告の適切さ	・事業計画書・事業報告書提出の〆切厳守	適切	B	指定日時までに提出されている。
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	・改善内容に応じて軽易のもの即日。時間を要するものは1週間以内に対応改善	適切	B	改善指導なし。
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	・安全責任者の配置の有無 ・安全確保体制の確立の有無 ・防災訓練を年2回以上実施	管理業務マニュアル保有 消防訓練年2回実施	B	安全確保体制が確立されている。
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・事件・事故対応マニュアルの作成や連絡体制の整備 ・補償を伴う重大事故発生件数 0件	管理業務マニュアル保有	B	事件・事故の連絡報告について、区への連絡は適切にされている。
	地域連携・協力イベント等実施回数	・年1回以上	亀田まつり	B	横越地区の活動に積極的な協力を望む。
	関係法令の遵守	・コンプライアンス研修年1回以上実施	1回実施	B	概ね達成している。
	業務基準書等に定める事項の遵守	・業務基準書等に定める事項の遵守	適切	B	区の求める業務基準を概ね理解し業務を遂行している。
人 材	配置職員条件の充足	・業務基準書で定める以上の必要な資格や経験を有する職員を配置	職員名簿参照	B	必要な資格・経験を有する職員を配置している。
	知識や技能の向上	・業務用研修を1回以上実施 ・トレーニング指導に関するスキルアップ研修を年3回以上実施	業務用7回 トレーニング指導12回	A	目標以上の研修を行い、人材育成・技術向上に努めたことは高く評価できる。
	労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	適切	B	適切に遵守されている。

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

28年度に盛り返した利用者数を、29年度は定着させた。施設使用料収入も個人利用料・専用利用料ともに増加。管理面において、雨漏り対策に尽力。お客様のリクエストをもとに、備品の購入と、トレーニングルームを充実させた。次年度移行も利用者ニーズに応えた教室展開や、共同事業体という強みを生かしたPR、ソフト面の充実を図り、スタッフ一丸となつての管理運営を目指したい。

所管課による総合評価(所見)

利用者、使用料ともに目標を達成し、使用料については目標を大きく上回ったことは評価できる。教室・施設への満足度が高いことが、利用者の定着に繋がったと考えられる。今後も利用者への情報提供、新規顧客の確保も視野にPRの充実を望む。運営については、施設の運営のほか、ソフト面として利用者の声にも迅速な対応をしていた。今後も関係機関のほか職員間の連携を深め、より良い施設運営を望む。